

(京都府政記者クラブ, 京都市政記者クラブ, 京都経済記者クラブ, 関西プレスクラブ同時配布)

平成 30 年 5 月 28 日

文化庁地域文化創生本部発足 1 周年記念

『宮田亮平長官と文化を語る (和食編)』の開催について

文化庁では、本格的な移転に先立ち昨年 4 月に地域文化創生本部を京都に設置し、生活文化の振興や文化財等を活(い)かした観光・まちづくりや共生社会の実現など、これまでの文化行政の枠組みにとらわれない新たな政策ニーズに対応すべく活動しているところです。

京都移転の先行組織である地域文化創生本部の発足 1 周年を記念し、来る 6 月 21 日(木)に以下の対談を開催いたしますので、御周知及び御取材をよろしく申し上げます。

記

「宮田亮平長官と文化を語る (和食編)」

- 1 開催日時 平成 30 年 6 月 21 日(木) 10 時～11 時 10 分(9 時 30 分受付開始)
- 2 会場 京都府京都文化博物館別館ホール ※国の重要文化財
(京都市中京区三条高倉)
- 3 開催内容
和食文化の振興について、宮田亮平(文化庁長官)と田村圭吾氏(「京料理 萬重(まんしげ)」若主人, 若手料理人の京都料理芽生会会長)による特別対談
(進行: 山本壯太氏(古典の日推進委員会ゼネラルプロデューサー))
- 4 参加人数 先着 200 名
- 5 申込方法 チラシ(裏面)の参加申込書による FAX(075-561-3512)
又は必要事項※を記載した Eメール(sosei@mext.go.jp)で文化庁地域文化創生本部総括・政策研究グループ 広報担当宛, 6 月 15 日(金)までにお申し込みください。

※必要事項 = 「氏名」「所属」「連絡先(電話及び Eメール)」

《お申込み問合せ先》文化庁地域文化創生本部総括・政策研究グループ 広報担当

電 話 075-330-6720

F A X 075-561-3512

Eメール sosei@mext.go.jp

6 取材登録

取材を希望される方は、6月15日（金）17:00までにFAX（075-561-3512）で文化庁地域文化創生本部宛、別添様式により御登録願います。

取材時は、受付で担当の文化庁職員に身分証又は名刺の提示をお願いします。

7 その他

対談終了後の11:30～12:30の間で、京都府京都文化博物館の本館7階サロンにおいて、宮田長官とマスコミ関係者との懇談会を開催します。

登壇者プロフィール

みやた りょうへい
宮田 亮平（文化庁長官）



金工作家。新潟県佐渡に2代目宮田藍堂の3男として生まれる。1972年東京藝術大学大学院美術研究科工芸専門課程（鍛金専攻）修了。イルカをモチーフとした「シュプリングン」シリーズなどの作品で、「宮田亮平展」（個展）を始め、国内外で多数の展覧会に参加。「日展」内閣総理大臣賞や「日本現代工芸美術展」内閣総理大臣賞など数々の賞を受賞。2012年第68回日本芸術院賞受賞。2005年から2期10年にわたり東京藝術大学学長を務めた後、2016年4月文化庁長官に就任。「東京2020エンブレム委員会」委員長や「マスコット審査会」座長も務めている。

たむら けいご
田村 圭吾 氏（京料理 萬重 若主人、若手料理人の京都料理芽生会会長）



京都西陣で創業昭和12年の「萬重」若主人。和食文化の啓発を中心に平成14年から食育活動を実施。現在、若手料理人の京都料理芽生会会長、同全国連合会の副理事長を務める。京都市教育委員会日本料理に学ぶ食育カリキュラム推進会議委員、日本料理アカデミー地域食育副委員長、野菜ソムリエ京都顧問も務める。

やまもと そうた
山本 壯太 氏（古典の日推進委員会ゼネラルプロデューサー）



京都大学文学部を卒業後、NHKに入局。ドラマ番組を中心にディレクター・プロデューサーを務める（大河ドラマ「獅子の時代」、「山河燃ゆ」等）。NHK京都放送局長、NHK文化センター常務取締役大阪総支社長を歴任。源氏物語千年紀委員会及び古典の日推進委員会ゼネラルプロデューサーに就任、「古典の日」法制化に尽力。

（お問合せ先）

文化庁長官官房地域文化創生本部

総括・政策研究グループ リーダー 星野 有希枝

広報担当 山口、小澤

TEL：075-330-6720（代表）、6726（直通）／FAX：075-561-3512

所在地：京都市東山区東大路通松原上る三丁目毘沙門町43-3

※ 必要事項を御記入の上、6月15日（金）17：00までに

F A X （075-561-3512）で文化庁地域文化創生本部宛，登録願います。

取材登録票

文化庁地域文化創生本部発足1周年記念

『宮田亮平長官と文化を語る（和食編）』

開催日時：平成30年6月21日（木）10時～11時10分

開催場所：京都府京都文化博物館別館ホール（京都市中京区三条高倉）

報道機関名（会社名） ※支局，部署名も記入ください		
ふりがな 御担当(出席)者名		
連絡先		
カメラ等	VTR取材 有 ・ 無	スチールカメラ 有 ・ 無
備考		

文化庁 地域文化創生本部発足1周年記念 「宮田亮平長官と文化を語る（和食編）」

1 開催日時 平成30年6月21日(木) 10時～11時10分
(9時30分受付開始)

2 会場 京都府京都文化博物館別館ホール

(京都市中京区三条高倉)

※受付開始(9:30～)が別館の開扉(10:00)前のため、本館入口
(高倉通側)から入館してください。



3 内容

和食文化を次世代につないでいくため、和食の魅力や価値、振興策、文化庁の果たす役割などについて、文化庁長官と京都の若手料理人が語り合います。

対談 宮田亮平(文化庁長官)×田村圭吾氏(「京料理 萬重(まんじげ)」若主人、若手料理人の京都料理芽生会会長)

(進行:山本壯太氏(古典の日推進委員会ゼネラルプロデューサー))

4 募集人数 先着200名 (入場無料)

5 申込方法 裏面の参加申込書による FAX(075-561-3512)又は必要事項(※1)を記載したEメール(sosei@mext.go.jp)で文化庁地域文化創生本部総括・政策研究グループ 広報担当宛、**6月15日(金)まで**に申込

※1必要事項=「氏名」「所属」「連絡先(電話及びEメール)」

※2参加証は発行しませんので、当日は受付で氏名等をお申し出ください。

定員超過により御参加いただけない場合は、御連絡先にお知らせします。

《主催・申込み問合せ先》 文化庁 地域文化創生本部総括・政策研究グループ 広報担当



電話 075-330-6720
FAX 075-561-3512
Eメール sosei@mext.go.jp

文化庁 地域文化創生本部総括・政策研究グループ 広報担当宛

F A X : 0 7 5 - 5 6 1 - 3 5 1 2

Eメール : sosei@mext. go. jp

文化庁 地域文化創生本部発足 1 周年記念イベント 参加申込書

(ふりがな) 御 芳 名	計 名 ※複数名でお申し込みの場合も、全員のお名前をお願いします (別紙可)。
御 所 属	
連絡先電話番号 (日中連絡先)	
連絡先Eメール	

※ 定員超過により御参加いただけない場合は、連絡先電話番号又はEメールにてお知らせします。

※ 記載いただいた個人情報は、本イベントに関する御連絡にのみ使用します。

登壇者プロフィール

みやた りょうへい

宮田 亮平 (文化庁長官)



金工作家。新潟県佐渡に2代目宮田藍堂の3男として生まれる。1972年東京藝術大学大学院美術研究科工芸専門課程(鍛金専攻)修了。イルカをモチーフとした「シュプリングン」シリーズなどの作品で、「宮田亮平展」(個展)を始め、国内外で多数の展覧会に参加。「日展」内閣総理大臣賞や「日本現代工芸美術展」内閣総理大臣賞など数々の賞を受賞。2012年第68回日本芸術院賞受賞。2005年から2期10年にわたり東京藝術大学学長を務めた後、2016年4月文化庁長官に就任。「東京2020エンブレム委員会」委員長や「マスコット審査会」座長も務めている。

たむら けいご

田村 圭吾 氏

(「京料理 萬重」若主人、若手料理人の京都料理芽生会会長)



京都西陣で創業昭和12年の「萬重」若主人。和食文化の啓発を中心に平成14年から食育活動を実施。現在、若手料理人の京都料理芽生会会長、同全国連合会の副理事長を務める。京都市教育委員会日本料理に学ぶ食育カリキュラム推進会議委員、日本料理アカデミー地域食育副委員長、野菜ソムリエ京都顧問も務める。

やまもと そうた

山本 壯太 氏

(古典の日推進委員会ゼネラルプロデューサー)



京都大学文学部を卒業後、NHKに入局。ドラマ番組を中心にディレクター・プロデューサーを務める(大河ドラマ「獅子の時代」、「山河燃ゆ」等)。NHK京都放送局長、NHK文化センター常務取締役大阪総支社長を歴任。源氏物語千年紀委員会及び古典の日推進委員会ゼネラルプロデューサーに就任、「古典の日」法制化に尽力。